



電気瞬間湯沸器

EIWX シリーズ

高精度に給湯をコントロールする
電気瞬間湯沸器の進化形

細かな設定と最新制御により高精度に給湯をコントロールし、お湯を利用する現場のさまざまな要望に応える電気瞬間湯沸器 EIWX シリーズ。1°C刻みの細かな温度設定、温度優先モードの搭載、現在状態の確認を可能とするなど、進化させた給湯制御により、これまでのどの電気瞬間湯沸器よりも高い現場対応力を持つ製品です。

1. 給湯温度 / 最大出力の設定変更が可能

2. 温度優先モードと流量優先モードの切替が可能

3. 排水処理の施工が不要

おすすめ使用場所 飲食店／厨房／給湯室 など



給湯のコントロールが可能

■ さまざまな設定が可能な多機能パネル

本体中央の見やすい位置に温度設定パネルを配置。設定温度は1°C刻み、最大出力は0.5kW刻みで変更可能です。細かな設定変更ができるることにより、さまざまなご利用状況への対応と、省エネ対応が可能です。

<多機能パネルの表示例>



EIWX series
45 °C OUT
Electric Water Heater



EIWX series
15 °C IN
Electric Water Heater



EIWX series
38 L/min
Electric Water Heater



温度優先モードと流量優先モード

■ 給水温度に左右されない温度優先機能

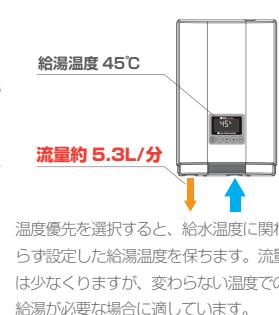
水道水の水温は変動します。水温が変わると給湯温度も変わることがあります。「温度優先モード」は内蔵の流量弁で流量を調節することで、設定した温度で出湯することができます。「流量優先モード」にすると給湯温度は変わることがありますが、流量は変わりません。

*工場出荷時は流量優先モードです。

<給水温度 15°C→5°Cに下がった場合の例>



温度優先モード



流量優先モード



その他の特長

■ 排水処理の施工が不要に

以前の同等能力機種では排水処理が必要でしたが、構造の見直しを行うことにより、排水のための施工が不要となりました。

旧モデルの排水処理配管



■ シンク下へも設置可能

別売りの床置きキットを利用することで、壁だけでなくシンク下などの床置きタイプとしてもご利用可能です。

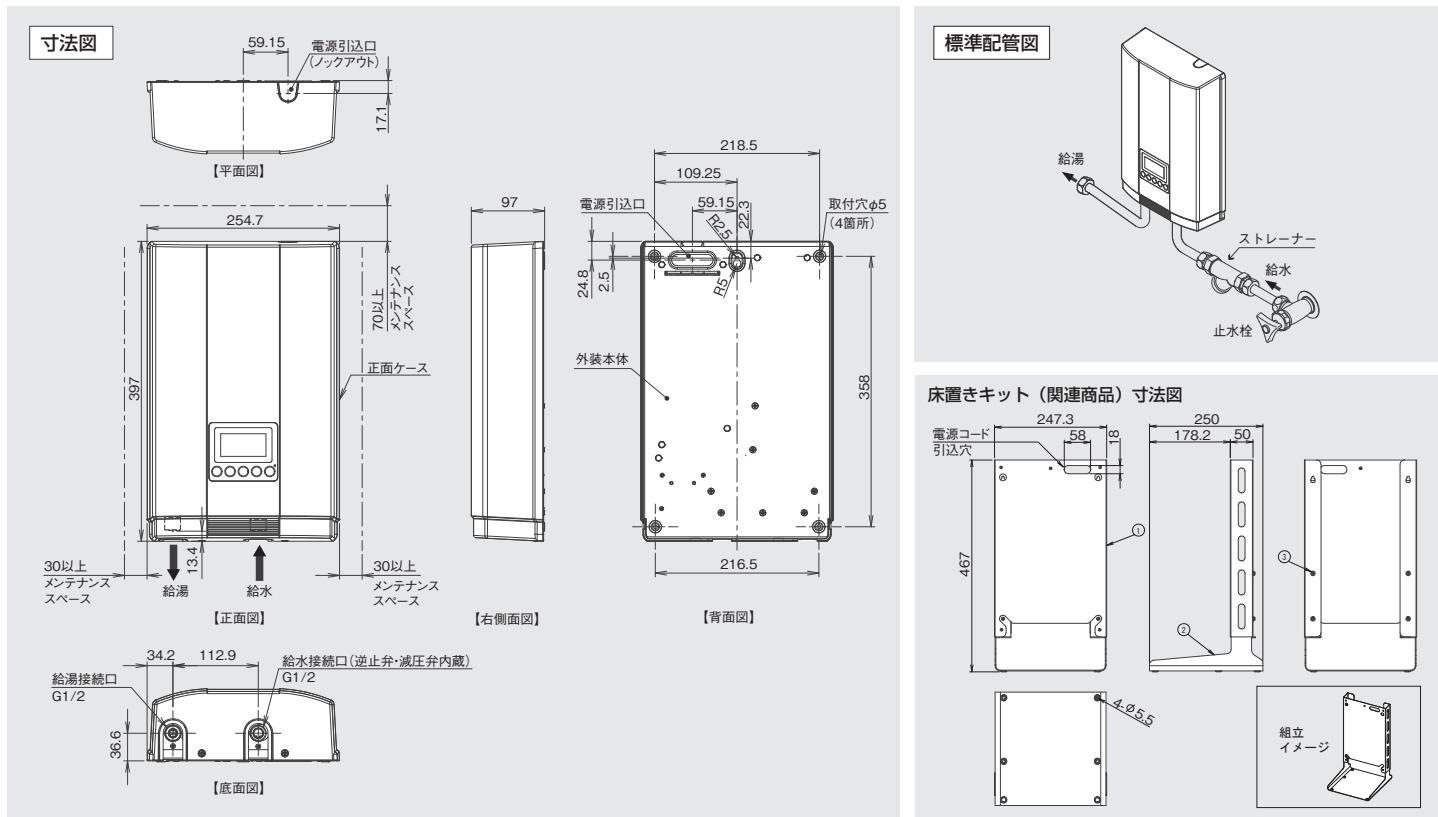


■ 充実した安全機能

EIWX は日本の水道規格・電気規格に準拠して設計開発・製造を行っています。不具合や故障、危険性を排除するため設計段階から安全性を重視しており、素材や部品の選定、電気回路の設計などに反映されています。

*搭載している安全装置については裏面の仕様表参照

製品寸法・仕様



価格・仕様表

型番	EIWX 2080AO	EIWX 2120AO	EIWX 3102AO	EIWX 3150AO
価格	¥ 260,000	¥ 320,000	¥ 300,000	¥ 320,000
標準電源	単相200V			
定格消費電力(kW)	8.0	12.0	10.2	15.0
定格電流(A)	40.0	60.0	29.4	43.3
発生熱量(MJ/h)	28.8	43.2	36.7	54.0
号数換算(※1)	4.6	6.9	5.8	8.6
設定温度範囲(℃)	約30~55			
工場出荷時設定(℃)	約45			
使用流量範囲(L/min)	約2.0~15.0(※2)			
満水質量(kg)	約8.0			
給水方式	先止め式			
使用圧力(静止時)(MPa)	0.1~0.75			
一次側使用水温(℃)	45以下(凍結しないこと)			
設置環境温度(℃)	0~40(凍結しないこと)			
機能	出湯温度優先モード、連続出湯制限機能、スイッチロック機能			
本体寸法	幅255x高さ397x奥行97mm			
設置場所	屋内			
安全装置	過昇圧防止スイッチ、異常時主回路遮断、温度センサー異常検出、給水温度異常検出、ヒーター断線検出、制御リレー異常検出、漏水検出、異常時給水遮断機能			

(※1) ... 号数とは、水温から25℃上昇させた時の毎分の出湯量を表します。 (※2) ... 使用流量範囲の最低流量以下では動作しません。

関連商品	配管カバー	製品下部の配管を隠します。	¥ 9,000
	離隔取付金具	壁面取付の際に湯沸器を壁面から5cm離します。	¥ 21,000
	床置きキット	湯沸器を床面に固定するための金具セット。	¥ 45,000

EIWXシリーズ 施工時の注意事項

詳細は工事要領・取扱説明書をご確認ください。

【設置場所についての注意事項】

- 屋外に設置しないでください。 ●湿気の多い場所や浴室には設置しないでください。 ●床面に防水、排水処理を施してください。 ●設置場所にメンテナンススペースが取れることを確認してください。 ●離隔距離に関しては、設置する地域の火災予防条例に則した距離を取る必要があります。 詳細は管轄する消防署にお問い合わせください。

【配管工事についての注意事項】

- 水の凍結が予想される所では凍結防止処理を施してください。 ●給湯、給水接続配管はステンレスもしくは銅製の材質を使用してください。 ●配管に使用するパッキンはノンアスペストパッキンを使用してください。 ●全ての配管は機器がいつでも着脱可能な状態にしてください。 ●給湯・給水配管が鳥居配管になる場合は、必ずエア抜き弁を取り付けてください。 給湯側・給水側の両方とも鳥居配管となる場合は両方にエア抜き弁が必要です。 また、給湯場所が機器より離れていている場合は、お湯の待ち時間が長くなります。 放熱口を防ぐためにも2m以内を推奨します。 ●配管を施工する前に配管内をきれいに掃除し、温水器内にごみが入らないようにしてください。 ●給水側にはストレーナー・止水栓を取り付けてください。

【電気工事についての注意事項】

- アース(D種接地)工事を確認してください。 ●必ず電源一次側に漏電ブレーカを取り付け、動作を確認してください。 ●結線部は正しく、ゆるみがないように配線作業をしてください。

ご発注の前にご確認ください

①事前にお渡しする資料にて、必ず寸法・電源容量・注意事項をご確認ください。

②給水温度は45℃以下でご使用ください。 故障の原因となります。 ③本製品の昇温能力をご確認の上で必要な流量や湯温

が出来される機種をご選定ください。 ④連続出湯制限機能があるため、60分を超える連続出湯が必要な場所ではご利用いただけません。 なお、蛇口の閉鎖をすることで制限は解除され、再度通電と給湯を開始します。